

令和3年度

事業報告書

社会福祉法人 京都育成の会

京都市よしだ福祉工場

1. 利用者の状況

1) 利用者の推移

(定員30名)

(契約人数は1日現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
契約人数	26	26	26	27	27	27
増減				1		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
契約人数	27	26	26	25	25	25
増減		1		1		

令和3年度は7月より利用者が1名増えたが11月に1名が一般就労し、12月に1名が別の施設に移ったため、25名で令和3年度を終えた。

2) 利用状況

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
延べ利用者数	528	451	548	528	523	497
開所日数	21	18	22	20	21	20
1日平均利用人数	25.14	25.05	24.9	26.4	24.9	24.84
区分 \ 月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
延べ利用者数	514	487	467	440	387	498
開所日数	21	20	20	19	18	22
1日平均利用人数	24.47	24.34	23.34	23.15	21.49	22.63
延べ利用者の計	開所日数計		1日平均利用人数		利用率	
5,876	242		24.22		80.75	

令和2年度は、7月から利用者が増えたため利用率は微増したが、一般就職や他施設に移籍があり、定員は5名不足している。

3) 利用者の健康管理

- ・定期健康診断 (京都工場保健会)

令和3年7月～8月

健診結果を受けて、要再検査判定者へ再検査を促した。

- ・医療連携による週に2～3回のバイタルチェックと問診を実施。
- ・感染症等…コロナウイルス：2/4症状を確認し、職員1名、利用者2名が感染
2/24症状を確認し、職員1名利用者2名が感染。

2. 職員の状況

1) 配置状況

(令和3年3月末現在:人)

施設長兼サービス管理責任者	支援員	事務員	計
1	1 2	1	1 4

2) 職員研修

実施日	研修名	職種
10/7・14	キャリアパス研修（中堅職員コース）	支援員
10/15・11/14	対人援助の基本姿勢・相談面接技術基本セミナー	支援員
12/2	サービス管理責任者更新研修	施設長
R4. 2/1	福祉職員人権研修	支援員

3. 事業の状況（就労継続支援A型事業）

今年度は文芸会館の契約終了に代わる下京区総合庁舎の清掃を新たに始めた。

コロナウイルスの影響で国際交流会館と京都テルサから清掃契約費の減額依頼があり計 771,162 円の減額があったうえ他現場の増額はなく、利用者が年度当初は増えていたこともあり人件費が上がり支出が増えたため、赤字となった。

事業収支は事業収入 22,762,000 円、事業支出 24,411,000 円で
1,649,000 円の赤字になった。

人員の詳細は以下の通り。

作業場所	人員
京都テルサ	職員 1、利用者 6
ハートピア京都	職員 1、利用者 4
京都大学	職員 1、利用者 6
下京区総合庁舎	職員 1、利用者 3
桃山学園	職員 1、利用者 2
京都市国際交流会館	職員 1、利用者 4

4. スコア

令和3年度から就労継続支援A型事業所は「平均労働時間」のみの評価から、「労働時間」「生産活動（事業収支）」「多様な働き方」「支援力向上」「地域連携活動」の5項目の評価によって点数がつき、合計点（200点満点）により給付費の額が決定されることになった。

令和3年度のよしだ福祉工場のスコアは120点であった。

「労働時間：5～6時間＝55点／80点」

「生産活動：前年度の収支が黒字＝25点／40点」

「多様な働き方：15点／35点」

「支援力向上：25点／35点」

「地域連携活動：0点／10点」

詳細は法人のホームページ下部の「情報公開」に公表されている。

5. 行事

1) 全体行事

毎年実施していた忘年会は新型コロナウイルスのため実施せず。

その他、部所ごとに昼食会や誕生日会などを緊急事態宣言が出ていない時期に適宜催した。

2) 実習・見学等受入

社会福祉実習 5名 (京都医療福祉専門学校)

清掃研修 6名 (ほっとはあとセンター委託事業)

3) その他

職員会議 月1～2回

虐待防止委員会 月1回

全体保護者会 年1回 11月
5月、3月は新型コロナウイルス感染防止のため中止。

避難訓練 年1～2回 (部所ごと)